

令和2年4月1日改定
平成22年8月吉日

講習会主催者各位

(社)石川県建築士会
会 長 照田 繁隆

建築士会CPD制度の改正のご案内と同制度のご活用のお願い (CPD制度オープン化のご案内)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
貴会様におかれましては、平素より、建築士会の活動にご理解とご協力を賜り
厚くお礼申し上げます

建築士会では平成18年から建築士会員の知識、技術に関する研鑽と倫理観
の醸成のため、自主的にCPD(継続能力開発)制度を始め、多くの会員の支持を
得て運営しております。

また、CPD実績データの行政機関での活用が地方の建築工事の入札でも広ま
ってきております。

このようなことから、同じ建築職場で働く全ての建築技術者(建築士及び施工管
理技士等)に 建築士会CPDを提供することになりました。

従来は、講習会主催者の方々にはバーコードシールを発行してまいりましたが、
CPD制度の利便性を向上させるため、平成22年9月よりICカードの導入
による参加者データの管理を行うことといたします。

新CPD制度では講習会主催者は全てプロバイダー登録をしていただくこと
になります。参加者へは新規にCPDカードを発行し、カードに記載されたCPD
番号を講習会場で参加者名簿に記録または、カードリーダーに通すことにより、
プロバイダー(主催者)が、参加者CPD番号をホームページ上専用サーバーに
登録していただくことになります。参加者はいつでも建築士会CPD専用ホーム
ページにアクセスし、現在の自分の履修状況を確認できる、という仕組みです。

皆様には引続き建築士会CPDのご活用をお願いするとともに、新制度開始に
際し、プロバイダー登録(無料)をしていただき、以下に述べますご利用方法
にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

講習会主催者（プロバイダー）の建築士会 CPD 制度の利用について

詳しくは ・ CPD プロバイダー用ガイドライン （PDF）

・（社）日本建築士会連合会 URL

<http://www.kenchikushikai.or.jp/cpd/cpd-manual.html>

をご覧ください。

【プロバイダー登録】

まず、講習会主催者にはプロバイダー登録をお願いします。

建築士会 CPD 制度プロバイダー登録申請書（様式第4号） に記入し、（社）石川県建築士会まで提出して下さい。

建築士会にて登録処理をした後、メールにてプロバイダーIDをお知らせします。

【プログラムの申請】

1. 申請は全てプロバイダー用画面

https://jaeic-cpd.jp/index_p.phpにて行っていただきます。

プロバイダーID とパスワード（初期設定は shikaicpd となっています。ログインごは自由に変更出来ます。）を入力してログインし、作業を行って下さい。

2. プログラムの審査にあたり、別途プログラム審査費またはプロバイダー登録費が必要になります。

①プログラム審査費

研修プログラム主催者（士会以外）からの申請に基づく、1プログラムあたり（1開催分）の審査料

②年間プロバイダー登録費

研修プログラム主催者が、建築士会 CPD 制度へ年間プロバイダーとして機関登録する場合の費用（プロバイダー主催によるプログラムには別途プログラム審査料は不要）

本社（本部）と支社（支部）で、別々に登録する場合はそれぞれに登録費が必要となります。本社（本部）が支社（支部）で主催するプログラムの申請やプログラム終了後の出席者名簿の提出を取りまとめていただける場合は、本社（本部）の登録のみで結構です。

プログラム審査費とプロバイダー登録費（令和 2年4月1日改定）

プログラム審査費	5, 500円／1プログラム（1開催分）
プロバイダー登録費	建築士会以外の企業・団体等 55, 000円／年間

画面上でプログラムが申請され、建築士会にて CPD プログラムとして認定されましたら、その旨メールにてお知らせいたします。

後日、建築士会より、プログラム審査費を請求させていただきます。

【出席者名簿の提出】

講習会開催後に出席者リストをプロバイダー画面上から提出していただきます。

様式は画面上からダウンロードし、都度入力してください。

入力に必要な項目は、

- ・CPD 番号または建築士番号（二級・木造の方は交付県名も必要です。）
- ・氏名 （カナ入力）

様式を会場にお持ちいただき参加者に記入していただくか、または、受付時に必要項目を申込書に記入してもらい、終了後に入力してください。

出席者リストが出来ましたら、以下の要領でファイル名を付け画面上から送信して下さい。

「プロバイダーID」+「_（アンダースコア）」+ 「プログラム ID」.xls